

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期安中市まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

群馬県安中市

3 地域再生計画の区域

群馬県安中市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の人口は平成12年の64,893人をピークに減少しており、令和2年には54,907人まで落ち込んでいる。国立社会保障・人口問題研究所によると、令和32年には総人口が34,680人となる見込みである。

人口の推移を年齢3区分別の構成比で見ると、年少人口（0～14歳）は昭和60年に20.7%であったのに比べ、令和2年には10.1%と減少する一方、老年人口（65歳以上）は昭和60年の13.5%から令和2年には36.2%と増加の一途をたどっており、少子高齢化がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64歳）も平成2年の66.6%をピークに減少傾向にあり、令和2年には53.7%となっている。

自然動態をみると、少子高齢化の影響を反映して死亡数が出生数を上回り、その差は拡大傾向にあり、令和4年では720人の自然減（出生数224人、死亡数944人）となっている。なお、本市の合計特殊出生率は、国や群馬県の平均と比べて低く推移し、令和4年は1.09にとどまっている。

社会動態をみると、令和4年には転入者（1,451人）が転出者（1,387人）を上回る社会増（64人）であったものの、それ以前は社会減に歯止めをかけられない状況であった。このように、人口の減少は出生数の減少（自然減）や、転出者の増加（社会減）等が原因と考えられる。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足やそれに伴

う地域産業の衰退、さらには地域コミュニティの衰退等、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、市民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り、自然増につなげる。また、移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や地域を守り、活性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標 1 結婚・出産・子育てしやすいあんなかをつくる
- ・基本目標 2 誰もが暮らしやすい未来に向けたあんなかをつくる
- ・基本目標 3 知って、行きたくなり、住んでみたくなるあんなかをつくる
- ・基本目標 4 雇用の場を生み出し働きやすいあんなかをつくる
- ・基本目標 5 新たな技術で持続可能なあんなかをつくる

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2027年度)	達成に寄与する 地方版総合 戦略の基本目 標
ア	婚姻件数	120件	150件	基本目標 1
	子育てサポーター登録者数	52人	72人	
	ファミリー・サポート・センター事業の提供会員数（両方会員を含む）	93人	100人	
	女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定企業数（安中市を本社の所在地とする企業）	3社	5社	
	学校評価の平均点	2.6	2.8	

	教員アンケートのうち「ICT活用に関する技能」及び「ICTに係る指導」に関する質問	A：良くできる・B：できる 71.6%	85.0%	
	松井田学校給食センターでの食物アレルギー対応レベル	レベル1	レベル4	
	プロスポーツアカデミー実施回数	1回	4回（累計）	
	子どもの夢応援事業実施回数	1回	4回（累計）	
イ	あんなか景観まちづくり賞受賞件数	0件	17件（累計）	基本目標2
	スポーツ事業への参加者数	2,163人	9,500人	
	市道改良率	29.10%（約474.5km）	29.45%（約480.2km）	
	防災士資格取得者数	29人	60人	
	再生利用率（ごみのリサイクル率）	10.05%	15.11%	
	空き家の除却戸数	50戸	280戸（累計）	
	汚水処理人口普及率	63.5%	71.6%	
	NPO・ボランティア登録団体数	NPO法人：18団体 ボランティア団体：85団体	NPO法人：22団体 ボランティア団体：93団体	
	シルバー人材センター会員数	407人	500人	

	審議会等委員の女性比率	32.6%	40.0%	
	ふれあい・いきいきサロンの実施か所数	57か所	60か所	
	老人クラブ会員数	3,475人	4,000件	
	障害者相談支援の利用件数	3,601件	3,961件	
	公立碓氷病院医師数	17.4人	20人	
	乗合バス・乗合タクシー利用者数	44,097人	47,000人	
ウ	市内観光地における観光客数	987,351人	1,500,000人	基本目標 3
	着地型観光ツアー体験者数	1,295人	2,000人	
	まちづくり人材バンク登録者数	33人	40人	
	ふるさと納税金額	224,788 千円	700,000千円	
	人口の社会増加数（「転入者数」－「転出者数」）	64人	130人	
	マイホーム取得支援金交付件数 （ ）内は、市外からの転入者	187人 (85人)	200人 (100人)	
	空き家バンクの契約件数	22件	200件（累計）	
エ	市内事業所数	2,289 事業所	2,300事業所	基本目標 4
	従業員数	23,672人	24,300人	
	障害者就労支援施設から一般就労へ移行した人数	5人	12人	
	企業誘致件数	0件	4件(累計)	

	高校新規卒業者の就職内定率（市内の高校から市内の企業）	100%	100%	
	起業・創業相談者数	19人	25人	
	ぐんま技術革新チャレンジ補助金件数	3件	10件（累計）	
	認定農業者数	72人	96人	
	認定新規就農者数	9人	20人（累計）	
	6次産業化支援件数	2件	5件（累計）	
オ	電子申請関連（オンラインで可能な行政手続件数）	53件	150件	基本目標5
	オープンデータ登録件数	11件	30件	
	電子地域通貨決済額	0（未導入）	180,000千円	
	RPA利用事業数	7件	12件	
	AI-OCR利用事業	20件	30件	
	経常収支比率	92.5%	88.0%以下	
	企業版ふるさと納税金額	5,300千円	8,000千円	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第2期安中市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 結婚・出産・子育てしやすいあんなかをつくる事業

- イ 誰もが暮らしやすい未来に向けたあんなかをつくる事業
- ウ 知って、行きたくなり、住んでみたくなるあんなかをつくる事業
- エ 雇用の場を生み出し働きやすいあんなかをつくる事業
- オ 新たな技術で持続可能なあんなかをつくる事業

② 事業の内容

ア 結婚・出産・子育てしやすいあんなかをつくる事業

結婚・出産・子育ての支援のほか、仕事と子育てが両立できる環境づくり、特色ある学校教育の推進、学校外での学びの機会を創出する事業

[具体的な事業]

- ・結婚支援事業
- ・保育士確保対策事業
- ・副食費無償化事業
- ・妊婦生活相談事業
- ・子育て支援センター事業
- ・高校生世代まで医療費無料化拡大事業
- ・学童保育事業
- ・男女共同参画推進事業
- ・ファミリー・サポート・センター事業
- ・G I G Aスクール推進事業
- ・校務支援システム再構築事業
- ・英語教育指導事業
- ・松井田学校給食センター食物アレルギー対応食提供事業
- ・安中プロスポーツアカデミー事業
- ・子どもの夢応援事業 等

イ 誰もが暮らしやすい未来に向けたあんなかをつくる事業

地域の特性を活かした個性あふれる地域づくりのほか、市民の暮らしを守る住環境の整備、市民参加の強化、誰もが暮らしやすい福祉・医療の充実、誰もが利用しやすい公共交通の充実を図る事業

[具体的な事業]

- ・都市計画マスタープラン策定事業
- ・安政遠足事業
- ・新駅周辺まちづくり検討事業
- ・幹線道路維持整備事業
- ・空家対策推進事業
- ・防災対策事業
- ・流域関連公共下水道整備事業
- ・市民活動団体等支援事業
- ・シルバー人材センター補助事業
- ・AIを活用した介護予防把握事業
- ・医療器械器具等整備事業
- ・公共交通の市内全域への展開事業
- ・地域公共交通計画策定事業
- ・「新たな移動手段」導入事業 等

ウ 知って、行きたくなり、住んでみたくなるあんなかをつくる事業

地域資源を活かした観光振興のほか、関係人口の創出・拡大、安中市への移住・定住支援を図る事業

[具体的な事業]

- ・道の駅整備事業
- ・富岡市・安中市・軽井沢町観光連携協議会
- ・碓氷峠の森公園整備事業
- ・歴史の道中山道碓氷峠越整備事業
- ・関係人口創出・拡大支援事業
- ・ふるさと納税促進事業
- ・移住支援金事業
- ・移住定住促進住宅取得支援事業（マイホーム取得支援金）
- ・地域おこし協力隊事業
- ・移住定住促進事業 等

エ 雇用の場を生み出し働きやすいあんなかをつくる事業

市内企業への支援や企業誘致の推進のほか、創業や経営改革に対する支援、農業の成長産業化に対する支援を図る事業

[具体的な事業]

- ・ 企業誘致推進事業
- ・ 市内企業情報紹介事業
- ・ 産業団地整備推進事業
- ・ 高校生市内企業見学事業
- ・ 創業・事業承継相談事業
- ・ 店舗等改装助成事業
- ・ 創業者支援事業
- ・ ぐんま技術革新チャレンジ補助金事業
- ・ 人・農地対策事業（農業次世代人材投資資金）
- ・ 6次産業化支援事業
- ・ 小規模農村整備事業（農業生産基盤保全整備）
- ・ 地域農産物ブランド力向上事業 等

オ 新たな技術で持続可能なあんなかをつくる事業

デジタル基盤整備のほか、デジタル人材の育成・確保、未来に向けた行財政改革を推進する事業

[具体的な事業]

- ・ 電子地域通貨導入事業
- ・ 電子申請システム更新事業
- ・ DX推進外部専門人材活用事業
- ・ RPA、AI-OCR活用事業
- ・ 市政アドバイザー活用事業
- ・ 新庁舎建設事業
- ・ 企業版ふるさと納税促進事業
- ・ ネーミングライツ事業 等

※なお、詳細は安中市デジタル田園都市構想総合戦略（第3次安中市総合

計画内) のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

2,000,000千円（2024年度～2027年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（P D C Aサイクル）

成果を検証するための判断基準として、重要成果指標（K P I）に基づく数値目標を設定し、P D C Aサイクルにて効果検証を行う。また、具体的な事業についても、事業の進捗状況や課題等を踏まえ、進捗状況の管理を行い、適宜見直しを行う。検討及び見直しにあたり、毎年度7月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本市公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から2028年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から2028年3月31日まで